

# 3歳児クラス 2月 第3回 「あのやまこえてどこいくの」

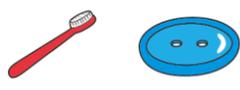
保…保育士 講…講師 ★…保育士が準備する教材

## シアタータイム

導入	<ul style="list-style-type: none"> <li>保：絵本を持って登場。「よいしょ よいしょ」</li> <li>講：「あらあらみんなで並んで山を越えて、どこ行くの？」</li> <li>保：「お買い物」</li> <li>講：「いったい何を買うのかな？」と興味を持たせてからお話を始める。</li> </ul>	教材	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>★絵本</li> <li>★iPad(シアターセット)</li> </ul>	
読み方	<ul style="list-style-type: none"> <li>①各ページの繰り返しのことば(ことばの問答)を楽しくリズムカルに読み進める。</li> <li>②「どこいくの?」「どうするの?」の問いかけの後、それぞれ少しだけ間を取り、子ども達の想像力をかきたてる時間を取りながら進行する。</li> </ul>	保育士の役割	<ul style="list-style-type: none"> <li>絵本を持って登場。講師と会話する。</li> </ul>

## がくしゅうタイム

活動①	行列	動物を一行に並べて貼ることができる	
設問	絵本の表紙の絵のように一行に動物を貼りましょう		教材
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>講：「動物さん、みんなであの山越えてお買い物。いろいろな物を買っていたね」</li> <li>保：「こんにちは」と提示用プリント提示。子ども達にも配布する。</li> <li>講：プリントを受け取り「あれあれ動物さん。今日もみなでお買い物?あれ?でも今日は何だかお友達が少ないね」</li> <li>保：「おーい!僕たちもお買い物連れて行って」と提示用動物カード提示。</li> <li>講：「1列並んで行けるかな?先生が並べてみるね」と見本行動。「♪1列・1列…かえるさんの後ろに〇〇ぺったんこ」と両面テープを剥がし(シールのゴミは皿の中)動物カードをテンポ良く一行に貼っていく。 ※動物の順番は自由でよい</li> <li>保：「僕たちも連れて行って」と配布用カード提示。</li> <li>講：「みんなも1列並べてあげられるかな?」子どもの意欲を引き出してカードを配布する。 ※余裕があれば講師や保育士の前に「みんなも1列に並べるかな?」と並んで取りに行く。</li> <li>子：見本同様カードを並べて貼っていく。 ※ゾウがいないことに気が付く子がいるかも知れませんが、この時点では気付いたことを褒めつつも「どうしたのかな?」と聞き流す。 ※時間差が出た場合は「楽しく歩いて行けるように色を塗ってあげようか」とクレヨンで山に色を塗ったり、絵を描いたりして調整する。</li> <li>講：全員が貼れたところでみんなで見せ合う。仲良く1列に貼れたことを称賛。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>P1</li> <li>P1用動物カード6種(両面テープ付き)</li> <li>提示用プリント&amp;カード</li> <li>ゾウシール 1人1枚</li> <li>★クレヨン</li> </ul>
		<p><b>数にチャレンジ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>講：「動物さん全部で何人いるのかな?みんなで数えてみよう」「1番前(後ろ)は誰?」と前後を確認。「1番前のありさんから一緒に数えてみようね」と指さしながら声を揃えて1対1対応で数えていく。「全部で10」を確認する。 ※「前から3番目は誰かな?」「後ろから2番目は誰かな?」など、位置のことばを問いかけてみる。</li> <li>保：「おーい!お待たせ!ぼくも行くよー!」とゾウ(シール)提示。</li> <li>講：「ゾウくん来たよ。間に合って良かったね!」と受け取り、列の一番後ろに貼る見本を見せて、子ども達にもシールを配布する。</li> <li>子：シールを受け取り貼っていく。(貼る場所は自由で良い) ※このままの状態でき活動②へ進む</li> </ul>	

<b>活動②</b>	<b>記憶</b>	お話を思い出し、ボタン・歯ブラシ（シール）それぞれを買った動物に貼ることができる	
<b>設問</b>	落とし物のボタン・歯ブラシそれぞれ買ったのは誰でしたか？ お話を思い出して買った動物さんに返してあげましょう		
<b>つまみ</b>	・講：「あれ？こんなところに何か落ちてるよ？」とボタン・歯ブラシ（シール）を提示。		<b>教材</b> P 1 ボタン・歯ブラシシール 1人各1枚
<b>活動内容</b>	・講：シールを受け取り子ども達とそれぞれの名称確認。「どこかで見たね？そうお話の中に出てきたね。誰がお買い物したのか覚えてる？」子ども達のことばを拾いながら絵本又は映像で確認後「動物さんに返してあげようね」と見本行動。「デンデンムさん忘れものですよ。はいどうぞ」とボタンシールを貼っていく（ゴミは皿の中）。同様にカメには歯ブラシを貼る。 「まだまだこんなに…みんなも返してあげられるかな？」とシール配布。 ・子：講師同様、シールを貼っていく。 ・講：2種のシールが貼れたことを称賛し「みんなであの山越えてお買い物行こうね」とリズムに合わせてお散歩タイム！仲良く、楽しく動けたことを称賛し終了する。		<b>保育士の役割</b> ・シール配布 ・エレピ演奏 ・称賛 ・プリント回収

<b>数チャレ</b>	<b>数</b>	一列に並んだ「10匹」の動物の数を数えることができる	<b>教材</b>
<b>設問</b>	一列に並んだ動物の数（10匹）を数えましょう		
<b>内</b>	※<活動①>の中で実施します。		<b>保育士の役割</b>

■出来たかな表

【活動内容】	【ポイント】
シアタータイム	子ども達と音読しながらことばのリズムを楽しませる工夫を行ったか
活動① 行列	理解度に合わせて、体験学習も取り入れる指導の仕方考えたか
活動② 記憶	簡単な問題ではあるが、大袈裟に称賛を行ったか
数チャレ	左から1つずつ指で押さえて数える指導を行ったか

楽習タイム♪

\*\*\* テーマ・行列 \*\*\*

一列に並んでみよう

●「順番を待つ」ためには自己コントロール力が必要です。3歳児は自分の欲求に対してまだまだ「直ぐにやりたい、手にしたい」と思う気持ちが優先する時期ですから「待てば自分の番がくる」と言う『学習』の場を家庭の中でも繰り返し体験させてあげてください。その時「なんのために待っているのか」その理由をきちんと伝えてあげて下さいね。

<体験例>・お散歩一列電車で歩く ・配布物を受け取る  
・滑り台の順番を待つ ・スーパーのレジ待ち  
・バスを待つ …等々



どんな場面でも楽しく待てると「並ぶ」ことも楽しくなりますね。できた時にはいっぱい褒めてあげてくださいね。



今月のえかきリズム

\*\*\* うさぎ \*\*\*



えかきリズムの動画はこちら



楽習タイムの動画はこちら

